

北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

部会名

そだちネットワーク部会 第5回

開催日時 2025年2月19日(水)

15:30~17:00

参加者所属機関名等 飯山養護学校・北信保健福祉事務所・中野市・飯山市・山ノ内町・木島平村
栄村・事務局(北信圏域総合相談支援センター)

本日のテーマ、課題等

(1) 全体共有 (2) 各WG活動 (3) 発達障がい支援フォーラム実行委員会の作成動画の視聴

(1) 全体共有

- ① 重心・医ケア部会より、地域支援者とこども病院との連携強化のため3月17日に、懇談会を予定している。
- ② 長野県自立支援協議会 療育部会より 11月26日拡大会議にてインクルージョンに関する活動報告があった。
- ③ 飯山養護学校特別連携協議会より 11月25日研修会を実施。「人間の生きていく気力を育てる」翔和学園 伊藤氏
- ④ 飯山養護学校スキルアップ研修 12月23日 「子どもの思いを大切にす支援」 福岡 寿 氏
- ⑤ 発達障がい診療関係者事例検討会 11月28日 北信病院小児科医2名から事例でグループ検討を実施した。

(2) ワーキンググループ活動

●柱1：子どもの支援WG

目的：子どもが適切な支援を受ける事で、その子らしさを発揮できる

- ・教育支援委員会と不登校支援についてアンケートを実施し、課題の共有を行った。
- ・保護者との合意形成の大切さや難しさ、判断の伝え方など、他市町村で集まって話をする事で、参考になることがあった。

●柱2：家族の支援WG

目的：家族がその子のいいところも苦手な所もありのままに受け入れて子育てができる

- ・今年度は自分の市町村の振り返りとニーズの洗い出しを行った。そのなかで問題意識をもつこともできた。
- ・ポブレーションアプローチの視点で、支援の入り口、すべての人たちへ、幅広く家族支援を考えていく。
- ・このメンバーが集まり話し合う過程で、他市町村の取組やツールなど、自分の町でも出来ないかと参考になった。

●柱3：ネットワーク充実WG

目的：～子どもと親が安心して生活するために～支援者が繋がってチームを作っていくとき、どうしたらいいか分かる

- ・今年度、課題(中学校卒業後のつながる手立て等)が明確になってよかった。
- ・飯山養護学校連携協議会へのつながりができるといい。
- ・中学校卒業後の支援について、家族といかにつながり続けられるかが大切。 Q サックスの活用。
- ・市町村相談窓口一覧の高校への配布。

(3) 発達障がい支援フォーラム実行委員会の作成動画の視聴

「北信圏域のチーム支援の仕組みについて

～支援者が安心してお子さん・ご家族をささえていくために～

(4) 部長よりまとめと挨拶